



2017年12月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第159号

厚木クラブホームページ: <http://ys-atsugi.jimdo.com/>

主 小松クラブ会長 明るく・楽しく・前向きに
 湘南・沖縄部部长 Y'sの絆を強め、広げよう
 東日本区理事 広げよう ワイズの仲間
 題 アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう
 国際会長 とともに、光の中を歩もう

10月例会報告(国際ボランティア in タイ)

2017年8月18日から28日まで横浜YMCA主催の「第24回国際ボランティア in タイ」に参加したYMCA健康福祉専門学校の渋谷遥さん、露木愛美さんと引率の石川智さんにおいていただき、報告をしていただきました。

行程

8月18日～21日 パヤオセンター

パヤオセンターについて

パヤオセンターは、女性や子供を人身売買の被害から救う目的で建てられました。タイ北部で生活する山岳少数民族のアカ族、モン族の子供もたくさんいますが、普段はみんなタイ語を話しています。現在、センターにいる子供たちの中にも様々な事情を抱えた者が多くいます。

センターでは、子供たちに食事や教育などを提供しています。

出発、センター見学、子供たちとレクリエーション、農業学習会。

8月22日～24日 メータチャン村

山岳民族の生活体験、アカ族との交流と民族衣装体験、ホームステイ

8月25日～28日 パヤオセンター

学校でのスポーツ交流、レクリエーション、タイのイベント体験、帰国



感想

人身売買については複雑なからくりでがんじがらめになり、少女たちは抜け出せなくなっています。少女が日本にも連れ出されて被害にあっているという話もありました。これに対する支援は続けていかなくてはいけないと思いました。

農業体験については平地の少ない土地で急斜面に畑を作っています。みなさん無農薬で作っているが基本的には自給自足で必要な分だけを作る方針のようでした。ドラゴンフルーツなど食べ物はおいしく、口に合っていました(少し太りました)

ホームステイでは電気もガスもなく夜になれば真っ暗になる中で、一軒の家に集まり、懐中電灯を照明としたり工夫をしていました。

参加した二人は、貴重な体験をさせていただき感謝いたします。そこに暮らす人々の逞しさに感動しました。生きるために必死になったことがあるだろうか自分自身に問いかけました。

モノがあふれる日本に住むことがいいのか、互い

例会データ	11月	在籍会員	17人
会 員	8人	メイキャップ済み	2人
ビジター	1人	出席率	59%
ゲ ス ト	人	ロバ	
合 計	9人		0円

に助け合うことで心の豊かさを感じることが幸せなのか。今回の体験を将来に活かしていきたいと締めくくりました。



「みんなで広げよう友好の輪」に参加して

台風が近づく10月29日(日)厚木YMCA体育館において主題行事を実施いたしました。



この行事は、厚木に住む外国人の方、障害者の方、地域の方を対象に交流を図ることを目的として、あつぎ友好友情のつどい実行委員会が主催しています。

厚木市日中友好協会、厚木ワイズメンズクラブ、厚木YMCA、厚木福音自由教会、厚木ひまわりの会が共催、厚木市の後援、厚木市ジュニアリーダーズクラブの協力をいただいています。

そして今回同時開催の「YMCA子ども食堂」がYMCAの5階で実施されており、参加者が行き来できるように設定をしてみました。

行事内容は、朝獲れ野菜、厚木産お米、パン、赤飯、稲荷ずしの販売、バザーの実施。ステージではミニオーケストラ、ハーモニカの演奏、ダンス、舞踊の演技。フロアではポップコーン、おにぎり、

トン汁、お茶・ジュースの提供。合間に全員で折り紙を作りました。



今回は第2回目でしたが、台風の影響にもかかわらず大勢の方が参加され楽しく交流することができ、十分目的を達したと思います。

ご協力いただいた各団体の皆様お疲れ様でした。



折り紙・・・できました。うれしい



12月クラブ活動予定

12月9日(土)：厚木クラブ・クリスマス会

ご家族連れで参加できます

場所：依知南公民館

時間：9:00～15時頃まで

12月27日(水)：厚木クラブ本例会(場所未定)